



各 位

平成 26 年 10 月 31 日

東京都中央区晴海一丁目8番10号
株 式 会 社 メ ン バ ー ズ
代 表 取 締 役 社 長 剣 持 忠
(コード番号 : 2130)
問 い 合 せ 先 : 取 締 役 兼 常 務 執 行 役 員 小 峰 正 仁
TEL 03-5144-0660

平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 の 業 績 予 想 と 実 績 値 と の 差 異 及 び 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 26 年 5 月 8 日 に 公 表 い た し ま し た 平 成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (平 成 26 年 4 月 1 日 ~ 平 成 26 年 9 月 30 日) の 業 績 予 想 と 実 績 値 の 差 異 が 生 じ ま し た。ま た、通 期 の 連 結 業 績 予 想 を 下 記 の 通 り 修 正 い た し ま し た の で、お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 の 連 結 業 績 予 想 数 値 と 実 績 値 と の 差 異 (平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 9 月 30 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--|-------|--------|--------|--------|
| 前回発表予想 (A) | 3,050 | 130 | 140 | 80 |
| 今回修正予想 (B) | 3,165 | 85 | 100 | 51 |
| 増減額 (B - A) | 115 | △44 | △39 | △28 |
| 増減率 (%) | 3.8% | △34.0% | △27.9% | △35.0% |
| (ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計)) | 2,652 | 106 | 106 | 53 |

(金額の単位: 百万円)

2. 平成 27 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 (平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-------------------------------|-------|--------|--------|--------|
| 前回発表予想 (A) | 6,520 | 340 | 350 | 200 |
| 今回修正予想 (B) | 6,635 | 295 | 310 | 171 |
| 増減額 (B - A) | 115 | △44 | △39 | △28 |
| 増減率 (%) | 1.8% | △13.0% | △11.2% | △14.0% |
| (ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月 期) | 5,793 | 263 | 261 | 145 |

(金額の単位: 百万円)

3.修正の理由

当社グループは、2020 年に向け策定いたしました「VISION2020」(平成 26 年5月8日発表)に則り、顧客企業のインターネットを活用したマーケティング活動をPDCA運用に基づき総合的に支援し、事業拡大を図ると同時に、人材採用・育成への投資を積極的に行っております。

当第2四半期連結累計期間においては、企業 Web サイトの運用サービスを中心とした制作案件やソーシャルメディア広告案件の受注が想定を上回った結果、売上高は前年同四半期比19.3%増と大幅に伸長し、第2四半期連結累計期間として過去最高を更新、期初予想対比では、予想を上回る見込みとなりました。しかしながら、一部案件での収益性悪化や新規事業及び人材採用・育成への積極投資により、当第2四半期連結累計期間における利益に関しては、予想を下回る見込みとなりました。

一方、企業のWebマーケティングを取り巻く状況は日々進化を続けており、企業におけるWebマーケティングの重要性はますます高まってきている中、収益性の高い運用サービスを中心とした制作案件の受注は順調に拡大しております。加えて、ユニット・案件毎の利益管理の強化や、地方制作拠点の生産性向上に注力することで、事業拡大と同時に経営基盤および収益体質の強化に取り組んでまいります。

以上の結果として、通期の業績予想を上表数値の通り修正いたします。

以上

上記の予想は、現時点で入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと異なる可能性があることをご承知おきください。